



絵本「にゃーご」を朗読する「しんちゃん」こと三浦伸也さん

三重のNPOが 絵本読み聞かせ

【えりも】子どもたちに絵本を読み聞かせて読書への関心を高める「しんちゃん」の読み遊びライブ」が1、2日の両日、町内の小学校などで開かれた。三重県菰野町のNPO法人ほがらか絵本畑の「しんちゃん」と三浦伸也理事長が、自身

の体験を語り、そこから絵本の世界へと子供たちを誘った。

町教委と町内の法光寺の主催。三浦さんは2日、えりも小を訪問し、1〜3年生と、4〜6年生に分けて読み聞かせた。1〜3年生の部で三浦さんは、近所のおばあさんが亡くなったと聞き、その家に駆け付けたところ、おばあさんが息を吹き返したという経験を話

した。意識を取り戻したおばあさんは「地獄と天国を見た」と教えてくれたという。

この話の後に朗読したのが、ネコが最初は食べようとした子ネズミに感謝するようになる絵本「にゃー

ご」。最後に三浦さんは「みんなも絵本のように周りの人に『ありがとう』と言いつつ続ければ、そこが天国になるんだよ」と子どもたちに語り掛けていた。

(大場俊英)